

「唐津Switch」にて移住者を中心とした座談会を初めて開催。年齢も職業もバラバラだけに、貴重な意見が飛び交った。



僕はどこにでも行けるけど、今はここにいる

三笠 お忙しいところ、お集まりいただいてありがとうございます。本日は唐津への移住サポートを行う「まつろ」からお声掛けさせてもらって、既に移住されている先輩方からご意見をいただきたいと思っています。

浦田 まず、自己紹介で久野さんが「福岡での子育ては大変」と言われましたが、それはなぜでしょう？

久野 近くの保育園がすごく狭くて、そこに子供がギュギュといるのはすごく嫌だな...と。それに自然の中で子育てがしたかった。唐津はその点環境が違いますよね。

平河 ウチの子はまだ一歳だったから、子育てというより仕事や住む環境が優先。そこそこの仕事をしながら3年くらい探しましたね。

北野 いま3週間ほどお試し住居を借りて住んでみたんですけど、唐津は海や山が近くてすごく過ごしやすい。食べ物も新鮮で、スーパーに並ぶ魚ですら美味しいんですよ。

ムギ 住むイメージ湧きました？

北野 ボランティアにも参加したんですが、「自分で何かをするなら唐津は良いトコだよ」と皆さんが言っていた。仕事を探さなければ、自分でも始めるのも良いのかなあと。

古川 仕事の面はすごく気になってましたね。すぐ見つけられるのか？開業するとしてもその間の生活をどうしたいのか？サポートがあれば移住しやすいですね。

唐津座談会

移住者のホンネ

唐津は住みやすいって聞けどホントなの？
そんな疑問や質問は、既に移住した先輩方に尋ねるのが一番
さあ、ありったけのホンネを話していただきましょう！



わたしも出席したよ！
(軸ちゃん)

出席者



「あるところ」
平河直さん・恵さん

5年前に唐津に移住して、日本料理店「あるところ」を開店。築130年の民家を改装した店内でいただくかまど炊きの御飯に、唐津の旬を用いたコース料理が人気。
出身→直さん・福岡 / 恵さん・青森



「ゲストハウス 鳩麦荘」
中島彩希(ムギ)さん

「恵びす湯(P106)を勝手に応援したい」とUターンを決め、築60年超の一軒家でゲストハウスを始めた。現在、FMからつのパーソナリティ「むぎむぎ」としても活動中！
出身→唐津市浜玉町(Uターン)



「Network Station まつろ」
左/浦田潤一さん・右/三笠旬太さん

NPO法人として「唐津お試し移住」などの移住促進を手掛けるほか、コワーキングスペース「唐津Switch」にて利用者同士の交流や移住者へのサポートを行う。今回は唐津座談会の司会として様々な意見を聞いてもらった。



「移住検討中？」
北野広太さん

座談会当日、まさに「唐津Switch」が提供する体験アパートにて唐津生活を満喫中。たまに「たいようアウトドアー!」の手伝いをしつつ、唐津の街を徘徊する日々。
出身→埼玉県



「たいようアウトドアー!」
古川陽進さん

唐津市肥前町を起点にアウトドアの体験ツアーなど手掛ける「たいようアウトドアー!」の代表。「唐津の海から日本を元気に!!」を掲げ、唐津の観光リゾート化を目指す。
出身→唐津市肥前町(Uターン)



「neuf」
久野博樹さん・美可子さん

ベーカーリーカフェ「neuf」を営む仲良し夫婦で、博樹さんがカフェの料理、美可子さんがパンコーナーを担当。街中でパンを配達する丸眼鏡の博樹さんを目撃することも。
出身→博樹さん・鹿児島市 / 美可子さん・唐津市

三笠 ムギさんは自らゲストハウスを始めたわけですが、何かきっかけが？

ムギ 実はお気に入りの銭湯の廃業危機からなんです。お客が少なくなると、そこに行く人を作ればいい。自分の中では銭湯とゲストハウスってすごく相性が良いんじゃないかなあって。おばちゃんが辞めたって言うから、始めるのを急いだって、ううのはありますね(笑)

久野美 どうしても温泉に行っちゃう人の方が多いですよ。

久野博 鹿児島だと家の風呂には入らなかった。温泉ってのもあるけど、銭湯がたくさんあったから。

ムギ 唐津にも良いものがあるのに、それに気付いてアピールするって事が少ない気がするんですよ。

古川 世界的に観光の流れは体験型。お客さんが観光に訪れるのは宿泊だけじゃなくて、そこしか食べ



写真キャプション入ります。写真キャプション入ります。写真キャ

られない味であったり、自然であったり。銭湯もその一つ。その点唐津はポテンシャルがあると思います。

三笠 先ほど平河さんは移住決定に3年掛かったと言われましたが、それくらい時間は必要なものですか？

平河恵 ウチは仕事しながらだったし、ピンとくる所がなかなかなくて。

平河直 こういう環境に住みたいってのが先にあって、この土地で自分のスキルで何が出来るかってのがありましたね。それを考えるにはそれなりの時間は必要。とはいえ、移住して5年経つけど、正直永住とまでは思っていない。だからと言って、いつか出て行くつもりもない。

古川 僕はそれすごく大事だと思うんですよ。田舎で無理して頑張っても疲れちゃう事もある。何か持っていれば日本どこでも住めるし、そういう手軽さがあってもいいかな。

浦田 「僕はどこにでも行けるけど、今はここにいる」と考えた方が楽ですよ。行政は永住してもらいたいのだらうけど、そこで移住希望者との温度差がでちゃいます。

北野 季節に合わせてプチ移住もありですよ。この季節はうちの街に住んで下さいっていう考え方が、これからも出てくると思う。

ムギ あとは人間関係ですよ。私は地元だけあって、情報が筒抜けになっちゃうのが苦手。

久野博 僕はいろいろ良くてもら

つてからそれはないなあ。

平河恵 唐津の町申だと人間関係があるかもしれないけど、移住者だとそんなしがらみを気にせず入っているのが特権かも。そのおかげで自由に動きやすいのはある。

浦田 唐津は小さい親分が多い街。大親分じゃないけど、気に入られると「おお、オレに任せとけ」と感じて。それぞれの町に親分がいるけど、それを束ねる人まではいない。外からの人に何かを変えてもらいたいと期待してることもある。

古川 変わると言えば、海が昔と変わってきてるんですよ。ツアーで海に出るとすごく浅い。防波堤や砂の問題だと思うんですけど、浅いと水が循環しないから海水が濁ってくる。七ツ釜まで行くとその違いがすごくわかるんですよ。

平河直 観光地で潤うには水って大事だと思うんですよ。海だけじゃなくて、上水が美味しくないって提供される料理にも関わってくるし。

ムギ 水は美味しくして欲しいですね。誰に言ったらそれを解決してくれるんでしょう？

久野博 じゃあ、誰かが選挙に立たないといけないですね(笑)

三笠 皆さん、今日はありがとうございました。様々なご意見は、これから唐津に移住したい人にも少なからず参考になったかと思います。またこのような機会があります。またよろしくお願いします。

お試し移住

いきなりの移住は不安だし、仕事や住まいを探す時間が欲しい
そんな人には「まつろ」が用意するお試し住居に応募してみるのもオススメだ
まずは体験。そして唐津の風土や人柄に触れてみよう！

問い合わせ：専用電話 ☎090-2507-0303(特定非常利活動法人 Network Station まつろ)



1. 体験期間中はモニターとして家賃や光熱費を負担してもらえるほか、プランナーによるアンケートやヒアリングも行われる。2. お試し移住の申し込みは「審査・選考」あり。3. 家族用の一軒家のほか、単身向けのアパートが用意されている。4. 家族用住居ではレンタカーのほか、二人乗り電動カーの利用も可能だ。



お試し移住を経て、唐津市にてヨガインストラクターとして活動する人も。夕暮れ時の西の浜にて開催されたヨガ教室は大好評！